

特定外来生物ヒアリおよびアカカミアリに注意



特定外来生物に指定されているヒアリについては、平成29年6月に初めて国内で確認されて以降、港湾コンテナ、集積場などで確認されています。県内では博多港、北九州港、福岡市の3カ所で確認されています。同じく特定外来生物に指定されているアカカミアリについても、県内では苅田町、福岡市、北九州市などで確認されています。

- ◇毒性 スズメバチ類やマムシに比べると低いとされていますが刺されると赤く腫れて中に膿が溜まります。また、体質によってはアナフィラキシーショックを起こす場合があります。
- ◇ヒアリの特徴 体長2〜6ミリメートル、全体的に赤茶色で腹部が黒い
- ◇アカカミアリの特徴 体長3〜8ミリメートル、全体が黄色がかかった茶色

◇共通の特徴 触覚の先2つが、ふくらんでおり、胸にトゲがない、胸と腹部の間にこぶが2つある

生息場所

公園などの裸地、コンクリートの隙間、草地などの開けた環境に生息し、土中に巣を作ります。

刺されないために

- ◇絶対に素手で触らない
- ◇野外での作業は、長袖、長ズボン、手袋などを着用する
- ◇ベビーパウダーを靴やズボンにかける

刺された場合は

刺された際の症状は人によって異なりますが、激しい痛みやめまいのような症状が出た際には、病院で受診してください。

駆除方法

市販の家庭用殺虫剤で駆除できません。アリ専用のベイト剤などを撒くのも有効手段です。

発見した場合は、連絡してください。

問い合わせ先

◇循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当

☎(580)1887

◇ヒアリ相談ダイヤル

☎0570(046)110

注射針をゴミ袋で出さないで

令和2年3月、家庭から排出されたゴミ袋に、医療廃棄物の混入が見られました。

ごみ処理施設やごみ収集の作業員は、選別や運搬などの作業を手作業で行っているため、ウイルス感染やけがをする恐れがあり大変危険です。注射筒、注射針、注射液が入った容器など、医療で使用された器具は市では回収できませんので、適正に処理してください。

廃棄の方法

- ◇在宅医療の場合 かかりつけの医療機関に返却
- ◇医療機関から廃棄する場合 専門業者に回収依頼



キャップをした注射針



多量の注射針と医療器具

家庭のごみ袋の出し方

- ①ごみ袋はしっかり縛って封をしましょう
- ②ごみ袋の空気を抜いて出しましょう
- ③生ごみは水切りしましょう
- ④普段からごみの減量に心掛けましょう
- ⑤分別ルールを再確認しましょう

問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当

☎(580)1889